

第41回 北海道ジュニア新体操選手権大会 開催要項

- 1 主催 北海道体操連盟
- 2 後援 北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・STV・北海道新聞社
- 3 主管 札幌体操連盟
- 4 会場 札幌南区体育館体育館（〒065-0804 札幌市南区川沿4条2-1 TEL(011)571-5171
- 5 日程 平成30年11月10日（金）～ 11月11日（日）

11月10日（土）

11月11日（日）

- | | |
|---------------|----------------|
| 9：00～ 器具セット | 9：00～ 審判打合せ |
| 9：30～ 審判会議 | 10：30～ 女子個人競技 |
| 11：30～ 監督会議 | 12：00～ 男女団体競技 |
| 12：00～ 男子個人競技 | 15：00～ カutting |
| 13：00～ 女子個人競技 | 15：30～ 閉会式 |

※ 参加人数等により競技日程全体に変更がありますので、申込後調整し連絡いたします。

※ 器具セッティング・カuttingは、参加選手で行いますのでご協力願います。

6 参加資格

- (1) 本年度の選手登録を完了している小中学生
- (2) 必ず引率者を伴い、保護者の参加承諾書を提出した者
- (3) 新体操大会女子小学、中学1種目の部、小学、中学2種目の部それぞれから上位20名
- (4) 全日本ジュニア予選会女子個人競技参加者上位20名
- (5) 開催地枠（今年度札幌5名）北海道体操連盟が選出する

7 参加制限

- (1) 男子はフリー参加とする。
- (2) 女子個人は年度当初の登録人数から80名を各団体に割り振る。割り振られた大会参加割り当ての制限人数以内での参加とする。
- (3) 女子個人は、過年度全道ジュニア大会で2種目に出場した中学生、小学生は2種目のクラスに、また全道選手権大会・全道中学校大会に個人で出場した中学生はAクラスに、小学生はBクラスに出場すること。
- (4) 女子は過年度、全道ジュニア大会でB・Cクラス3位以内入賞者は2種目のクラスに出場すること。
- (5) 女子団体は制限なし。ただし1人の選手が複数の団体に出場することは認められない。

8 競技方法及び種目

(1) 競技種目

男子	団体競技	徒手による自由演技
	個人競技	Aクラス 中学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち2種目を選択
		Bクラス 小学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち2種目を選択
		Cクラス 小中学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち1種目を選択
女子	団体競技	手具による自由演技
	個人競技	Aクラス 中学生 0-フ・フ-フ・ホ-ル・クラブ・リボソのうち2種目選択
		Bクラス 小学生 0-フ・フ-フ・ホ-ル・クラブ・リボソのうち2種目選択
		Cクラス 小中学生 0-フ・フ-フ・ホ-ル・クラブ・リボソのうち1種目選択

- (2) 手具は日本体操協会検定品を使用すること。必要に応じ手具点検を行う。

9 競技規則

(1) 男子は日本体操協会ジュニア競技規則・採点規則一部改訂を適用する。

(2) 女子

① A・Bクラス：2017～2020年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール改正を適用する(日体協HP確認事項を含む)。

② Cクラス：2017～2020年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール改正を適用する(日体協HP確認事項を含む)。

10 表彰

(1) 団体1位には優勝杯、1～6位に賞状を授与。(1～3位までには団体メンバー全員にも授与する)

(2) 個人1位には優勝杯、1～6位に賞状を授与する。

11 参加申込

(1) 所定の申込書に必要事項を記入し、期限までに下記申込先までメールで送信すること。同時に所属長が押印した正式申込書・参加承諾書を郵送すること。

※ 申込書等の必要書類は北海道体操連盟のホームページにありますのでダウンロードして使用してください。

(2) 申込み締切期日 平成30年9月14日(金) 必着

(3) 申込先

男子 〒007-8585 札幌市東区東苗穂10条1丁目2-21 札幌東陵高校 小山 翔平 宛
e-mail s.koyama@hokkaido-c.ed.jp

女子 〒062-0903 札幌市豊平区豊平3条4丁目1-31 MEG.RGクラブ 一文字 恵美 宛
e-mail sapporo.meg@rg-club.com

(4) 参加料4,300円(保険料を含む)

(5) 参加料・傷害保険は大会会場で受付時に納入すること。棄権・不参加の場合も支払うこと。

(6) 申込書記載上の注意：所属名および氏名は日本体操協会に登録したものを使用すること。

また、正式名称(アルファベットの大きく・小文字の区別も明確に)を記載すること。

氏名の漢字についても登録したものを確認のうえ記入すること。

12 審判

(1) 男女ともに帯同審判制とし、大会参加人数で配分する。ただし、1団体3名以内とする。

(2) 申込み後、各所属に派遣人数を連絡します。その後、期日までにメールで報告すること。

(3) 審判員を派遣できない場合は、負担金1名につき50,000円を大会会場で受付時に納入すること。

男子：工藤 直人 e-mail 823naoto.kudo@hokkaido-c.ed.jp

女子：小倉 正恵 e-mail m.ogura@sapporoseishu.ed.jp

13 その他

(1) 大会期間中に発生した傷害については、その補償を加入したスポーツ傷害保険の範囲とする。

大会参加に際しては、万一の事故発生に備えて指導者。コーチも傷害保険や賠償保険に加入しておくなど、万全の対策を講じておくこと。

(2) 音響設備は本部でPA(CD対応)を準備します。

(3) アイロンは本部で準備します。

(4) 申告書は、必要に応じて提出する。

申告書を提出する場合は、申告書に試技順、名前、種目のみを記入し、コピー5部を10月10日(水)必着で下記宛郵送してください。

〒064-0916 札幌市中央区南16条西6丁目2-1 静修高校 小倉 正恵 宛

* 申告用紙は道連HPからダウンロードして、作成し提出してください。

用紙左上に試技順を記載すること。左上にはクラス名、1種目目①、2種目目②と記載すること。